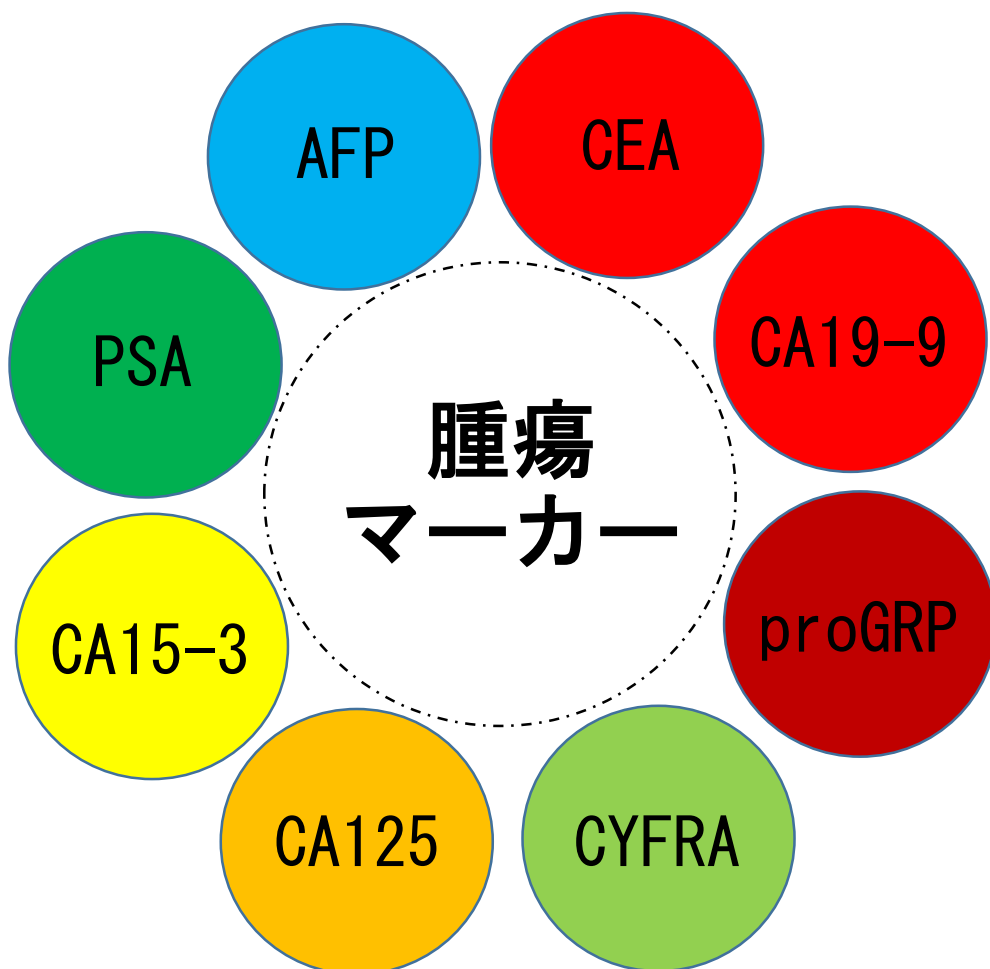


腫瘍マーカー

～腫瘍マーカーって何？～

- ・腫瘍マーカー検査は、主に血液や尿などの体液の成分を測定することによって、がん(悪性腫瘍)の診断の補助や、診断後の経過や治療の効果をみることを目的に行います。腫瘍マーカーとは、**がん**の種類によって特徴的に作られるタンパク質などの物質で、**がん細胞**や**がん細胞**に反応した細胞によって作られます。**がん細胞数**や**がん細胞**が作る物質の量が多くなると値が高くなります。
- ・しかし肝障害や腎障害、飲酒・喫煙などの生活習慣・常用薬・**がん**以外にかかっている疾患などの影響により、**がん**の有無とは無関係に高値になることがあります。逆に早期**がん**など、**がん**があっても値が高くないこともあります。
- ・**がん**の有無や**がん**がある部位は、腫瘍マーカーの値だけでは確定できないため、画像検査などその他の検査結果も合わせて総合的に判断されます。またすべての**がん**に特定の腫瘍マーカーがあるわけではありません。



出典：がん情報サービスwebsite



～東海健康管理センターで扱う腫瘍マーカーオプション～

《共通》

CEA

胃がん 大腸がん 食道がん

胆道がん 膵臓がん 非小細胞肺癌

甲状腺がん 乳がん

CA19-9

胃がん 大腸がん

胆道がん 膵臓がん

AFP

肝細胞がん

《男性》

PSA

前立腺がん

proGRP

小細胞肺癌

CYFRA

非小細胞肺癌(主に扁平上皮がん)

食道がん

《女性》

CA15-3

乳がん

CA125

子宮頸がん 卵巣がん

CYFRA

非小細胞肺癌(主に扁平上皮がん)

食道がん 子宮がん 卵巣がん



《臓器別》

甲状腺がん	CEA
食道がん	CEA CYFRA
胃がん	CEA CA19-9
大腸がん	CEA CA19-9
肝臓がん	AFP
胆道がん	CEA CA19-9
膵臓がん	CEA CA19-9
非小細胞肺がん	CYFRA CEA CA125
小細胞肺がん	pro GRP
前立腺がん	PSA
乳がん	CA15-3
子宮がん (子宮頸癌、子宮体癌)	CEA CA125
卵巣がん	CA125



腫瘍マーカー

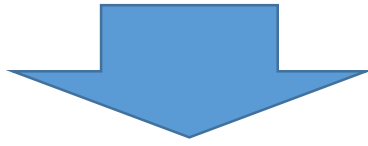
～よくある質問(Q&A)～

Q1 腫瘍マーカー検査を受ける目的は何ですか？

A1 ドックにおける腫瘍マーカー検査は、**がん**の疑いがあるかを調べるのが目的です。腫瘍マーカーが高値であったとしても、必ずしも**がん**であるとは限りません。診断には精密検査が必要です。

Q2 腫瘍マーカー検査で異常がなければ、**がん**ではないですか？

A2 早期**がん**など、**がん**があっても腫瘍マーカーの値が高くないこともあります。



腫瘍マーカー検査の結果のみで、がんの有無を判断するのは困難です。

Q3 腫瘍マーカーの値が高かったため、要精密検査となりました。何科にかかったら良いですか？

A3 マーカーの種類により異なりますが、まずは結果報告書に記載された診療科を受診してください。必要に応じて他の検査を行い、**がん**の有無を調べます。

